

# 「文化・芸術」は人々に感動をもたらし、人生を豊かにします

2月24日（金）～26日（日）、「神石高原町文化連盟総合文化祭美術部門」（主催：神石高原町文化連盟）が油木山村開発センターで開催され、町内の方々の「文化・芸術」の力作が展示されました。今回の作品展は、神石高原町文化連盟油木ブロックが主体となって準備・開催されたものです。



一 展 示

油木保育所/油木小学校/神石高原中学校/油木高等学校/油木ブロック（集会・山田書道教室・神アーティストクラブ）  
神石ブロック（パッチワークキルト同好会・神石陶芸同好会・神石さをり織り同好会）/神石郡美術協会

「神石高原町文化連盟総合文化祭演芸部門」は、3月12日（日）「やまなみ文化ホール」にて開催

## 神石高原町 文化連盟 総合文化祭 美術部門開催

ゆきの灯り

第74号

令和5年3月発行  
油木協働支援センター  
TEL 82-0701  
FAX 82-2228

生涯学習マスコット：マナビィ



## ソフトバレーボール大会開催！ 3年ぶり

2月11日（土）、3年ぶりとなる「ソフトバレーボール」大会を油木体育館シルトピアアリーナで開催しました。  
当日は4チーム約30名が参加し、白熱したプレー等を通じて久しぶりに地域の交流を深めることができました。  
新型コロナウイルス感染症拡大や3年ぶりの大会ということで、直前まで開催の実施が不安でしたが、各地域の役員や参加者の皆様のご協力のおかげで開催することができました。ありがとうございました。  
今後でもできる限り健康増進と地域交流を図ることを目的に、大会を継続できればと思います。  
油木地域スポーツ協会バレー部



2月12日（日）、横山敬重先生を講師に招き「チヨコレットレッスン」を開催しました。  
「バレンタインデー」を2日後に控え、「トリコフチョコ3種（ココア・スイート・ホワイト）」作りをテーマに参加者は2グループに分かれ、講師のアドバイスを受けながら、それぞれ協力し合っ  
て美味しそうなバレンタインチョココレットを完成させることができました。  
出来上がったチヨコレットは、果たして誰の口に入ったのでしょうか。

## チヨコレットレッスン



- 第1位 西油木A
- 第2位 東油木
- 第3位 シニア
- 第4位 西油木B

関係のみなさん、お疲れさまでした！

2月の「ゆきキッズ」は2回開催され、子どもたちは寒さに負けず頑張りました。  
■料理教室⑥ (2月18日)  
大西智子先生の指導で「雛祭り寿司」作りに挑戦しました。ウスラの卵を顔に見立て、かわいいカップ寿司が完成しました。  
■楽描教室④ (2月25日)  
若林佐都子先生の指導で色紙にお雛様の絵を描き「壁飾り」を作りました。筆ペンや絵の具を使って個性的な作品が仕上がりました。



## 2月のゆきキッズ

令和4年度 各事業チームの活動状況 ー後期(～2月)ー

□福祉部会			
福祉部門	1/31	協議：アンケートについて・高齢者在宅支援事業について	
自主防災	11/02	神石高原中ドローン体験会(地域ふれあい行事)	
	11/13	城山地域自主防災研修会	
□農商推進部会			
わくわく農	10/31	協議：ゆき百彩館について	
	11/19	ゆき軽トラ掘り出し市	
	11/25	協議：ゆき軽トラ掘り出し市・特産物加工品について	
地域農業	11/04	協議：防草ネット実証実験について	
	1/19	協議：今後の活動等について	
□地域づくり部会			
地域情報	10/31	協議：文化財マップ作成について	
	11/28	協議：文化財マップ内容について	
	1/30	協議：文化財マップ内容について	
	2/22	協議：文化財マップ編集について	
いちば再生	11/22	協議：部会の在り方について	
□ゆきなび(生涯学習)部会			
化石魅力化	10/17	見学：時安老人会	
	11/04	協議：神プレミアム・今後の活動等について	
	11/08	神プレミアム認定証授与式(入江町長来館)	
	12/07	体験学習：油木小6年生	
	12/09	協議：今後の活動等について	
	12/21	体験学習：来見小6年生	
文化イベント	10/28	協議：文化イベント開催について	
	11/24	油木ブロック総合文化祭美術部門(～27)	
	12/22	協議：文化イベント開催について	
	1/30	協議：文化イベント開催について	
伝統文化伝承	2/08	協議：活動の方向性等について	
文芸復興	10/05	協議：活動の方向性等について	
	1/18	協議：活動の方向性等について	
大人の教室	10/12～	各教室で事業実施	
ゆきキッズ	10/01～	各教室で事業実施	
□専門部会連絡協議会			
	2/17	協議：各部会の本年度事業進捗・来年度事業計画と予算について	

令和4年度「協働のまちづくり事業助成」 ー後期ー  
審査会 結果報告

◎城山自治振興会	助成金額：69,190円	※可決
新設LED防犯灯取付工事(油木田頭線2か所)		
申請理由：地域の高齢化が進む中、防犯灯を新たに2基整備し地域の安心安全への環境整備を進める。		
◎小野自治振興会	助成金額：86,000円	※可決
味噌加工機購入		
申請理由：共同で行っている味噌造り作業の効率化を図る。		

ー個性と夢ー (参考：鹿児島県教育委員会社会教育課「かごしま家庭教育ナビ」)

# 親は子どもの応援団！

## 子どもの自己肯定感を高める

自己肯定感とは、「自分は生きる価値がある、誰かに必要とされている」と、自らの価値や存在意義を肯定できる感情のことを言います。自己肯定感の高い子どもは、自分に自信があり、何事にも挑戦していく心(折れない心)を持っています。

### ■自己肯定感の高い子どもに育てるポイント

- ①どんなときも「あなたの味方」と伝える。
- ②小さな成功体験を積み重ね、褒める。
- ③頑張りを認める。
- ④子どもの話を真剣に聞く。
- ⑤感謝の気持ちを伝える言葉「ありがとう」を言う。

## 親の思いや考えを押しつけ過ぎない

親は自分が子どものために考えたことは正しいと思いがちですが、必ずしもそうとは限りません。自分の思いや考えを押しつけるのではなく、「あなたは どう思う？」と、まず子どもの言い分をじっくり聞き、子どもの気持ちをしっかり受け止めてから、「自分はこう思うんだけど」と、一緒に考え一緒に学んでいく姿勢が大切です。

## 過保護や過干渉はやめる

子どもの進む先の障害物を取り除く(過保護)、子どもの一挙一動に指示していく(過干渉)のではなく、子どもが好きなものを見つけたら待ち、できるだけ子どもの力を信頼し、それを見守りましょう。



ー 励まし、温かく見守っていきましょう！ ー



3月2日(木)、油木保育所園児が「にしかわ化石館」を訪れました。プテラノドンの模型やシーラカンスの魚拓、恐竜の足跡の化石等に大興奮の様子でした。  
また、実際に化石・鉱物に触れたり、展示ケースの中を覗き込んだりと、興味関心をもってくれたようでした。

# 恐竜の化石があったぞ！

## ー南の国の「秘宝」展ー



藤井正徳さん(三和：高蓋)の協力で企画した「インドネシアの化石とオパール輝き」展が、好評のうちに期間延長公開を終えました。多くの方々に来場いただき感謝申し上げます。

### ー お知らせ ー

「にしかわ化石館」は令和3年10月の開館以来、多くの方々に故西川功氏の研究の成果・功績をご覧いただくとともに、「化石クリーニング」「化石レプリカ作製」体験活動を通じて、児童生徒や地域の「生涯学習・社会教育の理解」「学力・地域教育力の向上」「豊かな心の育成」等に努めて参りました。

特に、「化石クリーニング」「化石レプリカ作製」体験活動は、学習者の負担にならぬようこれまで無料にて対応して参りましたが、令和5年4月より体験活動費として、学校・一般を問わず一人当たり300円を徴収させていただき、原材料購入費・化石等維持費に充てさせていただきますこととなりました。どうか事情をご理解の上、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

なお、施設見学については従来通り無料とさせていただきます。

「にしかわ化石館」は、令和4年10月に神石高原町より「JIN(神)プレミアム」の認定を受けました。是非、「にしかわ化石館」へご来館いただき「40億年の歴史」に触れてみてください。

油木協働支援センター  
センター長 今岡 一 憲  
化石魅力化プロジェクト  
リーダー 中西 正 一



☆地域で子どもを見守り育てましょう(油木協働支援センター)